

理学部

School of Science

理学部の情報や
詳しいカリキュラムはこちらから▶



自然科学を
地球と人の
ために。

理学部は、自然を律している基本的な原理や法則を究め、その成果に基づいた教育を行うことを使命としています。

この使命のもと、豊かな人間性と国際的視野および高い研究能力を有し、リーダーシップをもって社会で活躍できる人材を育成するため、教養教育を重視するとともに、理学全般の基礎学力、幅広い視野からの課題解決が出来る応用力を培う教育研究を推進しています。そのために、主に1・2年次にかけて、理学全般の基礎知識や考え方を修得するための専門基礎科目を履修し、その後に基

本を重視した各専門分野の専攻科目を履修します。

また、全学科共通の必修科目、どの学科の学生でも受講できる専攻科目の開講や、学生交流と教育内容の充実を図ることを目的として、他の大学の理学部との単位互換に関する協定により、各大学の特色ある授業を受講することができるようになっています。

さらに、英語教育の一環として、科学英語海外研修も実施しています。

学部長からのメッセージ

ようこそ! 富山大学理学部へ!!

富山大学理学部は、数学、物理学、化学、生物学、生物圏環境科学の5学科から構成されています。入学後、皆さんはまず、幅広い知識と豊かな人間性を育むための教養教育を受け、次に各学科の特色ある専門教育を受けていきます。そして、4年生での卒業論文・研究などでは、知的好奇心を高める自然のしくみの不思議に出会い、自ら課題を見出し、それを探究していく能力が養われることでしょう。

理学とは、自然のしくみを作り上げている原理や法則を究めていく学問です。そして、工学、医学、薬学、農

水産学、社会科学などの応用的学問の基礎となる学問です。そのため、理学を学び始めようとしている皆さんは、卒業・修了後の実社会の幅広い分野において活躍できる、適応能力の高い人材となるはずですよ。

皆さんには、本理学部でさまざまな自然のしくみの不思議に出会い、その不思議を明らかにしていく楽しみを味わって頂きたいと思っています。そして、地域社会はもちろん国際社会にも貢献できる人材となって巣立っていかれることを願っています。そのために、理学部の教職員は一丸となって、皆さんの学生生活を支えています。

皆さんの入学を心よりお待ちしております。



理学部長 若杉 達也

数学科 / 物理学科 / 化学科 / 生物学科 / 自然環境科学科(仮称)*

数学科 (数理解析 / 情報数理)



数理を究める 一純粋と応用の融合—
人類の叡智の結晶・数学。
高度情報化社会を支える数学。

物理学科 (物性物理学 / 量子物理学)



素粒子から宇宙まで
自然法則を探究しています。
若いあなたの参加を待っています。

化学科 (反応物性化学 / 合成有機化学)



物質の神秘と機能を分子レベルで解明
幅広い最先端化学の領域への探究心と独創性の
養成。自ら課題を提起し解決する能力の養成。

生物学科 (生体構造学 / 生体制御学)



生命の不思議を
解き明かす
多様な生命現象を遺伝子
から生態系に至るさまざ
まなレベルで解析します。

自然環境科学科(仮称)*



自然環境の
お医者さんを育てます
日本海から立山までをホ
ームフィールドとする環境
教育。物理学・化学・生物
学・地学の総合力で環境
問題を考えます。

*設置構想中(令和4年度より学科名称を「生物圏環境科学科」から「自然環境科学科」に変更予定です。)

このような人を求めています

- ・自然科学を学ぶために必要な基礎知識、論理的思考力、理解力、表現力のある人
- ・自然界の多彩な現象に強い好奇心を持ち、自然科学を広く学ぶ意欲のある人
- ・未知の問題を主体的に解明する、旺盛な探究心のある人
- ・自然科学の領域から、地域社会や国際社会に貢献したい人

●入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)より
※各ポリシーの全文は、本学ウェブサイトに掲載しています。

このような教育を行います

- 4年間の学修を通じて、学生が主体的・能動的に学ぶことができるような学修を実施します。
- ・1年次においては、教養教育科目、専門教育科目の基礎科目など、幅広い教養や専門分野の基盤となる科目からなる教育課程を実施します。
- ・2年次から3年次においては、専門分野に関する知識・技能を体系的に修得するための専門教育科目の専攻科目を中心とした教育課程を実施します。また、将来に繋がるキャリア教育に関する教育課程を実施します。
- ・4年次においては、3年次までに修得した知識・技能を基盤とした卒業論文・研究を実施します。それとともに、研究者としての倫理観を育成する教育課程も実施します。

●教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)より

このような人を育てます

- ・自然科学のみならず、人文科学や社会科学に関する広い知識を修得し、それを自立した市民として社会に活かす能力と、生涯にわたって学修意欲を持って自己研鑽する能力を身に付けている。
- ・理学の各専門分野に関する原理や法則、知識や技術を体系的に修得し、それらを活用する能力を身に付けている。
- ・理学の基本的な原理や法則を理解し、論理的思考により自ら問題を発見し、解決に向けた取組ができる能力を身に付けている。
- ・社会の一員としての責任と倫理観を持って主体的に行動し、地域と国際社会に貢献する能力を身に付けている。
- ・国際的に活躍するために必要な専門的語学力を持ち、自分の考えを適切に伝えるときにも他者の考えを理解し、多様な人々と協調・協働できる能力を身に付けている。

●卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)より

学修の流れ



取得可能な 免許・資格

- (免許) 数学科 ●中学校教諭1種免許状(数学)、高等学校教諭1種免許状(数学)
物理学科・化学科・生物学科・自然環境科学科(仮称)* ●中学校教諭1種免許状(理科)、高等学校教諭1種免許状(理科)
- (資格) ●学芸員 ●エネルギー・環境マネジャー ●情報処理技術者 ●高圧ガス製造保安責任者 ●放射線取扱主任者 ●危険物取扱者(甲種) ●毒物劇物取扱責任者 ●環境計量士 など
※所定科目の単位を修得することが条件です。あるいは、資格試験の受験が必要となる場合もあります。

主な就職先 (2020年度卒業生)

- 北銀ソフトウェア ●八十二銀行 ●ユー・エス・エス ●デンソーテクノ ●楽天 ●YKK ●ダイト ●リードケミカル
- 新日本コンサルタント ●東和薬品 ●佐久浅間農業協同組合 ●高等学校・中学校教員 ●国家・地方公務員など

[主な進学先] 富山大学大学院、北海道大学大学院、東北大学大学院、筑波大学大学院、金沢大学大学院、名古屋大学大学院、京都大学大学院、大阪大学大学院

*設置構想中(令和4年度より学科名称を「生物圏環境科学科」から「自然環境科学科」に変更予定です。)